

高津区ではノカンゾウの保護・育成を始めています！

野辺に美しく咲くノカンゾウは、昔はとても身近な花でした。ところが、近年都市部では急速に生息地が失われ、高津区内でも見かけることが少なくなりました。そんな中、2022年に緑ヶ丘霊園内で生き残っている株が多数見つかりました。



高津区役所では、*エコシティたかつ*の取り組みの中で、緑ヶ丘霊園内に雨水を貯めることで流域の治水に貢献する「レインガーデン」の整備を進めており、地域の小学校・団体・企業などと連携し、当地でこのノカンゾウの保護・育成を始めています。



エビネは、日本各地に自生しているランの仲間で、4月～5月にきれいな花を咲かせます。かつては、日本の野山に沢山見られましたが、盗掘等により激減し、ほとんど姿を消してしまいました。緑ヶ丘霊園内のモデル谷戸で、2014年から保水力の向上を目的として森の手入れを行っている中、2017年に数株のエビネが確認されました。そのままでは盗掘の危険があるため、一時避難をさせ、地域の企業・学校と連携し、株の数を増やし、2021年に一部を森に戻すことができました。

エコシティたかつとは



100年後のたかつのまちのために、自然の脈々とともにある持続可能な循環型都市「エコシティたかつ」の再生と創造を目指す取り組みです。
2009年に取組を開始、区内小学校でのビオトープ整備、緑ヶ丘霊園谷戸地での間伐、エビネなど外来植物の保全、南原小学校周辺地域での「小学校敷地丸ごと3D化プロジェクト」など幅広く活動しています。



エコシティたかつHP

川崎市制100周年&全国都市緑化かわさきフェアでみどりの里親の取組をスタートします

川崎市は2024年7月1日に市制100周年という歴史的な節目をむかえ、市制100周年を象徴する事業として全国都市緑化かわさきフェアを開催します。
高津区役所でも、これからの100年に向けたしガシーとして身近なみどりから環境を考える機会として「みどりの里親」の取組をスタートしました。
市制100周年を機にノカンゾウをさらに増やし、花いっぱいの高津区にするため、ご自宅や学校、職場などで育成にご協力いただける里親を募集しています。



主催：川崎市高津区役所まちづくり推進部企画課
協力：株式会社川崎フロンターレ
NPO法人鶴見川流域ネットワーク
高津区では、川崎市の環境施策「かわさきカーボンゼロチャレンジ2050」におけるモデル地区として「脱炭素アクションみぞのくち」に取り組んでいます。



脱炭素アクションみぞのくちHP

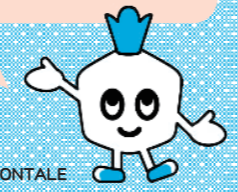
問い合わせ先

川崎市高津区役所まちづくり推進部企画課
TEL:044-861-3131 FAX:044-861-3103
メールアドレス：67kikaku@city.kawasaki.jp



You Tube 高津区チャンネル

川崎フロンターレ公式マスコット「カブレラ」です。川崎フロンターレもエコシティたかつに協力しているよ！



©KAWASAKI FRONTALE

緑ヶ丘霊園 自然のにぎわい散策マップ



エコシティたかつ

…わたしと地球をつなぐ街…
100年後のたかつのまちのために。



散策おすすめコース

湧水地見学お手軽コース

往復：約1.8km/所要時間：約30分
久地駅⇄湧水地（往復）

見どころ全部コース

全行程：3km / 所要時間：約1時間
①～③の全てを巡るコース
津田山駅⇒モデル谷戸⇒湧水地⇒久地駅

3 湧水地

ノカンゾウ・ヤブカンゾウを保全し、斜面に水を蓄えるレインガーデンの整備を進めています。



ノカンゾウ
花 7月

2 エコシティたかつ・モデル谷戸

放置され荒れて暗くなった谷戸を再整備し、明るく、保水力が高く、生きもののにぎわう谷戸に再生中。整備中に確認されたエビネも保全しています。

※谷戸の中は立入禁止です。入口から見てください。



整備前

整備後

エビネ
花 4～5月

1 下作延小学校

児童とノカンゾウ・エビネを保全。

※校内には入らず、フェンス越しに見てください。



ノカンゾウ
花 7月



エビネ
花 4～5月

尾根道展望 春は桜満開コース

全行程：約2.5km / 所要時間：約45分
津田山駅⇒尾根道⇒湧水地⇒久地駅

ノカンゾウ・ヤブカンゾウスポット

※霊園内の動植物は持ち帰らないで下さい。